**20-6-1**

2020年度 第5回光能動部品標準化部会 議事録（案）

**日 時：** 2021年 1月28日（木） 14:00～16:40

**形 式：** オンライン開催（Webex使用）

**出席者：**（敬称略・順不同）出席は○印，欠席は●印

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 所 属 | 第1回  5/22-27 | 第2回  8/ 3 | 第3回  10/ 5 | 第4回  12/17 | 第5回  1/28 | 第6回 |
| 1 | 吉田議長 | 千歳科学技術大学 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |
| 2 | 黒部氏 | 古河電気工業 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |
| 3 | 下小園氏 | 日本電信電話 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |
| 4 | 磯野氏 | 富士通ｵﾌﾟﾃｨｶﾙｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾂ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |
| 5 | 中村氏 | 沖電気工業 | ● | ○ | ○ | ○ | ● |  |
| 6 | 桑原氏 | CIG Photonics Japan | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |
| 7 | 津村氏 | 住友電気工業 | ○ | ○ | ● | ○ | ○ |  |
| 8 | 森氏 | アンリツ | ○ | ● | ○ | ○ | ● |  |
| 9 | 清水ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞ | 日本規格協会 | ● | ○ | ○ | ○ | ○ |  |
| 10 | 米田ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞ | 経済産業省 | ● | ○ | ● | ● | ○ |  |
| 11 | 渋谷ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞ | 白山 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |
| 12 | 長谷川ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞ | 三菱電機 | ○ | ○ | ○ | ● | ● |  |
| 13 | 岡田ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞ | 経済産業省 | ● | ● | ● | ● | ● |  |
| 13 | 間瀬事務局 | 光産業技術振興協会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |
| 14 | 渋谷事務局 | 光産業技術振興協会 | － | ● | ● | ● | ● |  |
| 15 | 小林事務局 | 光産業技術振興協会 | － | ○ | ○ | ● | ● |  |
| 16 | 澤野事務局 | 光産業技術振興協会 | － | ○ | ● | ● | ● |  |

　　　　　＊第1回は、メール審議においての審議・確認案件への回答者を出席者とした。

【配布資料】

20-5-0 議事次第

20-5-1 2020年度第4回光能動部品標準化部会議事録（案）　（事務局）

20-5-2-1 2020年度 光能動部品標準化報告書案\_7.3.1まで　（吉田議長）

20-5-2-2 2020年度 光能動部品標準化報告書案\_7.3.3(3), 7.4　（吉田議長）

20-5-2-3 2020年度 光能動部品標準化報告書案\_7.5.0, 7.5.2　（吉田議長）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（コメント付き資料：2-2a, 2-3aも配布）

20-5-3-1 2020年度 光能動部品標準化報告書案　並列伝送型光モジュール　（黒部氏）

20-5-3-2 JIS\_C\_5954-6\_複心並列伝送モジュール\_本文案　（黒部氏）

20-5-4-1 2020年度 光能動部品標準化報告書案　SOA関係　（下小園氏）

20-5-7-1 2020年度 光能動部品標準化報告書案　（磯野氏） （コメント付き資料：7-1aも配布）

20-5-7-2 2020年度 光能動部品標準化報告書案　（渋谷氏）

20-5-7-3 IEC62149-3について　（下小園氏）

20-5-7-4 レーザ安全性標準化部会からの情報展開20210128　（渋谷氏）

20-5-7-5 TR C 0060（半導体光増幅器）の対応方針について　（渋谷氏）

20-5-8-1 2020年度部会開催日程　（事務局）

20-5-8-2 JIS見直し担当者　（事務局）

20-5-8-3 JIS\_C\_5955-2事前調査表案　（事務局）

20-5-8-4 JIS\_C\_5954-6事前調査表案　（事務局）

20-5-8-5 原案作成委員会名簿　（事務局）

【議事】

個別の議論に先立ち、千歳科学技術大学の吉田名誉教授に議長をお願いすることが承認された。

(1) 2020年度第4回部会議事録（案）確認　（資料No.20-5-1）

　　・(5)①につき、「IEC」を「IEC62150-1」に修正することを前提に承認された。

(2) JIS素案作成に向けた活動、報告書進捗状況

　① 吉田議長作成報告書案　（資料No.20-5-2-1）（他の資料に関する議論結果は、該当項目の部分に記載）

　　・吉田議長より、資料に基づき報告書案の説明があった。

　　・「ゲインリップル」を日本語の専門用語でどのように表記するか、吉田議長に調べていただくことになった。また、渋谷氏より、光増幅器部会の対訳表では利得リップルとなっており、利得リップルを用いるJISがあるとの紹介があった。渋谷氏から対訳表を部会メンバに配信する。

　② 並列伝送型光モジュール　（資料No.20-5-3-1, 2、No.20-5-8-3, 4, 5）

　　・黒部氏、桑原氏より、資料に基づき報告書案の説明があった。

　　　・吉田議長より、報告書の完成度を高めるために、調査対象の国際規格を3つに決めた経緯を記載することを検討するよう、指示があった。

　　・黒部氏より、複心並列伝送リンク光送・受信モジュールの試験及び測定方法のJIS案について相談があり、下記のとおりとなった。

　　　・引用する国際規格の出典元の表記法については、測定方法全体の引用か、図のみの引用かを明確にした上で、清水氏に確認をお願いする。

　　　・附属表を付けずに、本文内に「数値」に関する表記をする場合は「○○の規格で規定された制限値」など、特定できない表現にすると良いとのコメントがあった。

　　・事務局より、2021年度B区分応募で提出する予定の事前調査表（C 5955-2、C 5954-6）と原案作成

委員会資料の説明を行い、提出が承認された。

　③ 光半導体増幅器　（資料No.20-5-4-1）

　　・下小園氏より、資料に基づき報告書案の説明があった。

　④ JIS C 5953-3の改正支援　（資料No.20-5-2-2a、No.20-5-7-3）

・吉田議長より、資料に基づき報告書案の説明があった。

・下小園氏より、資料に基づき、対応国際規格であるIEC62149-3の改訂に関する現状についての説明が

あった。この状況を踏まえて、C 5953-3の改正を検討することになった。

　⑤ 既制定JISの見直しに向けた検討　（資料No. 20-5-2-2a）

　　・吉田議長より、資料に基づき報告書案の説明があった。

　　・2018年度の見直し検討に関する部分は不要ではないかとの意見もあったが、これまでの経緯を包括して

理解できるように、削除せずに残すことになった。

　 ⑥ 国際標準化関連報告書　（資料No.20-5-2-3a、No.20-7-1a, 2）

　　 ・吉田議長、磯野氏、渋谷氏より、資料に基づき報告書案の説明があった。

・7.5節の冒頭の部分について吉田議長と磯野氏がともに執筆してくださったが、吉田議長の記述を用いることになった。

・磯野氏の報告書に簡単にIEC TR 62572-4の改訂の件を記載し、箇条7.5.3を参照することを記載することになった。

　　 ・渋谷氏の報告書については、IEC TR 62572-4の改訂に関する活動が2020年度で終わるため、これ

　　　 までの経緯を包括して理解できるように、昨年度の報告書の記述に今年度分を追加することになった。

　 ⑦ 報告書のスケジュール

　　　・次回部会（2/25）では全原稿の統合版を資料とすることになり、各執筆者からは2月17日（水）までに原稿を事務局に提出していただくことになった。

(3) その他

① レーザ安全性標準化部会からの情報展開　（資料No.20-5-7-4）

　　・渋谷氏より、資料に基づき説明があった。

② TR C 0060（半導体増幅器）の対応方針について　（資料No.20-5-7-5）

　　 ・渋谷氏より、前回部会（12/17）に引き続き、再度説明があった。

　　 ・2月10日に開催される光増幅器及びダイナミックモジュール標準化部会に間に合わせるため、吉田議長に光能動部品部会としての意見をまとめた資料を2月1日までに作成していただき、部会内での回覧を経て、渋谷氏に送付することになった。

③ 次回部会開催日程　（資料No.20-5-8-1）

・次回開催日： 2021年 2月25日（木）14:00～17:00　（Webex使用）

【光能動部品標準化部会、進行中の制定および改正規格案件（応募中の案件）】

・JIS C 5955-3： 光伝送用能動部品－性能標準テンプレート－第3部：単心波長多重並列伝送用光送受信

モジュール

・JIS C 5954-7： 光伝送用能動部品－試験及び測定方法－第7部：単心波長多重並列伝送用光送受信

モジュール

以 上